

「第 21 回卒業後の自分を考える連続自主講座」を実施しました。

2024 年 7 月 22 日(月)本学臨床講義室 1 で「第 21 回卒業後の自分を考える連続自主講座」を開催しました。

今回は医学・看護学教育センター主催の「学内で地域医療の体験ができる課外授業シリーズ」を連続自主講座とし、合同で実施しました。当日は医学科学生 18 名、教職員 3 名の参加者がありました。

課外授業シリーズ第一弾は、藤田医科大学の山地翔太先生をお迎えし、「地域医療と社会起業 二足の草鞋を履いてみる」のタイトルで、医師と起業家という今までにない新しい立場からのお話しをしていただきました。

山地先生は弱い立場の人に寄り添うことを信念にされており、その思いが原動力となり、医師でありながら起業家としても活動されています。これまでの挑戦と苦悩を交えたお話しは、学生にとって有意義な時間となりました。

学生からは「医師の働き方は多様であることを学びました」「非常に刺激的でした」などの声がありました。質問にも丁寧にお答えいただき、盛況にて終了いたしました。

(この講座は 医学・看護学教育センター、滋賀県医師キャリアサポートセンター、滋賀医療人育成協力機構との共催で実施しました)

